単元	名	地域安全マップを作ろう			時間	8	時間
目	標	○ 地域の安全に関心を持ち、株 持ち、「交通安全」「自然災害」 ○ グループで協力して、地域を安全性について考えることが、 安全性について考えることが、 ○ 調べた結果をたくさんの人に を育てる。 ○ 日常の登下校や生活の中で できる。	「犯罪被害 を観察した できる。 こ伝え, よ	膏」の . り, . り . (主	観点か インタ 全な生 E体的,	ら 問 ば に 所 題 一 (お 的 は 力 を 造 し く お 的 し っ た り し っ た り し り り し り し り し り し り し り し り し り し	ことができる。 たの資質や能力) たりして地域の :び方・考え方) ろうとする態度 協同的な態度)
配時		学習活動	教	市 の	支	援	評価の観点と方法
1	()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()(課題を設定する。 地域の安全について関心を持たせるために、最近の子どもの 登下校中の被害について知り、 地域の安全性について話し合う。 地域の安全性を知る観点につい 話し合う。 本単元のめあてをつかむ。 分たちの住む地域の安全性を 引べ、安全マップを作ろう。	る。	の安 <i>含</i> 点に気 安全 害	全性を	考えるた	方 (発表の内容)
2	\bigcirc	課題解決の見通しをもつ。 マップづくりのための見通 しを持つ。 ・グループ分け ・活動内容	・? 方法・詞	す交自犯 る 通然 罪査 活 の 変 に で に る に る に る に る う る う る う る う る う る う る	*全 : : : : : : : :		問題解決の 資質や能力 (ワークシー ト)
4		課題解決のために追求する。 ○ 見通しをもとに, G T といっしょに調査活動を行う。 ○ 調査活動に基づき話し合い, 安全マップをつくる。 ・ 危険度の高い所を出し合う	学路及 ループ () マップ ・心タビ ・危険	びごプュなな地にりょる場では、場場では、場場の はいりょう いいしょう いいい かいい かいい かいいい かいいい かいいい かいいい かいいい	或調の吹いは をべ約き がは、	定してグ をする 出し よのシール 青のシール	
1		課題を整理し,まとめる。 ○ 安全マップを作成して,分 かったことを出し合い,まと めて発表する。		考える	させ,	一人一人	主体的, 創造的, 協同的な態度 (作 品の内容・発表の 仕方) 自己の生き方 (振り返りカード・ 発表内容)